

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 朝日ラバー  
 コード番号 5162 URL <http://www.asahi-rubber.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 横山 林吉  
 (氏名) 中沢 章二

TEL 048-650-6051

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,696	2.6	165	21.5	141	47.5	46	△32.5
23年3月期第3四半期	3,602	7.8	136	170.8	95	332.9	68	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 29百万円 (△34.3%) 23年3月期第3四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	10.14	—
23年3月期第3四半期	15.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,747	2,816	36.4
23年3月期	7,695	2,814	36.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,816百万円 23年3月期 2,814百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,885	1.6	219	35.5	186	58.4	75	242.9	16.49

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 連結業績予想の修正については、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	4,618,520 株	23年3月期	4,618,520 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	69,300 株	23年3月期	68,604 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	4,549,585 株	23年3月期3Q	4,550,307 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想値に関する事項は【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における、わが国経済は、昨年の東日本大震災後の落ち込みから、第2四半期までは堅調に回復してきましたが、ここに来て欧州債務問題、円高及び11月以降にはタイの水害などによる輸出の弱含みなどにより景気の回復ペースが鈍化してまいりました。

このような中、当社グループは、事業領域として自動車・情報通信・医療介護の各分野への経営資源の集中を図り、お客様の視点に立ったものづくりを進めるとともに、独自の開発製品の販売拡大に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は36億9千6百万円（前年同四半期比2.6%増）となり、利益面では連結営業利益は1億6千5百万円（前年同四半期比21.5%増）、連結経常利益は1億4千1百万円（前年同四半期比47.5%増）、連結四半期純利益は固定資産除却損の計上があったこと及び税制改正に伴う税率変更の影響により税金費用が増加したことから、4千6百万円（前年同四半期比32.5%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### 工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、東日本大震災を起因とした自動車メーカーの減産の影響で、第1四半期においては主にASA COLOR LEDを始めとした自動車関連製品の受注減少の影響は大きくありましたが、その後は自動車関連製品の売上は回復傾向で推移いたしました。また、スポーツ用ゴム製品の売上も順調に推移してきております。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は27億9千5百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。またセグメント利益は1億6千9百万円（前年同四半期比28.4%減）となりました。

#### 医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、当社開発品の医療用ゴム製品の受注が順調に推移したことに加え、新たな開発製品の拡販活動により売上が順調に推移しました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は9億円（前年同四半期比36.1%増）となりました。またセグメント利益は1億6千2百万円（前年同四半期比118.8%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて5千2百万円増加し、77億4千7百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて5千1百万円増加し、49億3千1百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて1百万円増加し、28億1千6百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月14日に公表しました平成24年3月期通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,091,520	2,301,990
受取手形及び売掛金	1,175,516	1,138,936
商品及び製品	141,572	158,365
仕掛品	151,089	138,568
原材料及び貯蔵品	101,552	94,340
その他	149,641	127,934
貸倒引当金	△7,278	△7,092
流動資産合計	3,803,614	3,953,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,359,875	1,284,979
機械装置及び運搬具(純額)	942,704	811,874
土地	900,782	900,782
その他(純額)	109,257	132,878
有形固定資産合計	3,312,619	3,130,515
無形固定資産	5,605	4,992
投資その他の資産		
その他	559,516	649,686
貸倒引当金	△3,422	△3,422
投資その他の資産合計	556,094	646,264
固定資産合計	3,874,319	3,781,771
繰延資産	17,300	13,092
資産合計	7,695,234	7,747,907
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	821,163	814,267
短期借入金	300,000	183,330
1年内返済予定の長期借入金	890,830	1,035,179
未払法人税等	23,757	69,255
災害損失引当金	37,725	—
その他	248,709	247,347
流動負債合計	2,322,186	2,349,380
固定負債		
長期借入金	1,993,924	1,976,037
退職給付引当金	366,184	395,812
役員退職慰労引当金	187,037	195,052
その他	10,976	15,120
固定負債合計	2,558,121	2,582,022
負債合計	4,880,307	4,931,402

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	457,970	457,970
利益剰余金	1,912,446	1,931,290
自己株式	△45,064	△45,246
株主資本合計	2,842,222	2,860,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,950	1,505
為替換算調整勘定	△41,246	△45,883
その他の包括利益累計額合計	△27,295	△44,378
純資産合計	2,814,926	2,816,504
負債純資産合計	7,695,234	7,747,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,602,229	3,696,041
売上原価	2,675,390	2,698,994
売上総利益	926,839	997,046
販売費及び一般管理費	790,187	831,080
営業利益	136,651	165,965
営業外収益		
受取利息	2,727	1,769
受取配当金	3,451	4,282
補助金収入	9,785	8,446
雑収入	6,005	13,610
営業外収益合計	21,970	28,109
営業外費用		
支払利息	30,164	26,047
為替差損	20,719	12,956
雑支出	11,831	13,631
営業外費用合計	62,715	52,634
経常利益	95,907	141,440
特別利益		
固定資産売却益	3,443	211
受取保険金	—	90,849
株主割当益	13,362	—
特別利益合計	16,805	91,061
特別損失		
固定資産売却損	—	37
固定資産除却損	3,589	53,813
投資有価証券評価損	—	13,012
災害による損失	—	33,084
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,311	—
特別損失合計	4,901	99,946
税金等調整前四半期純利益	107,811	132,555
法人税等	39,421	86,413
少数株主損益調整前四半期純利益	68,389	46,141
四半期純利益	68,389	46,141

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	68,389	46,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,976	△12,445
為替換算調整勘定	△10,155	△4,637
その他の包括利益合計	△24,132	△17,082
四半期包括利益	44,257	29,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,257	29,058

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業 (千円)	医療・衛生用ゴム 事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	2,940,526	661,703	3,602,229
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,940,526	661,703	3,602,229
セグメント利益	237,373	74,457	311,831

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	311,831
全社費用(注)	△175,179
四半期連結損益計算書の営業利益	136,651

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業 (千円)	医療・衛生用ゴム 事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	2,795,693	900,348	3,696,041
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,795,693	900,348	3,696,041
セグメント利益	169,845	162,882	332,728

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	332,728
全社費用(注)	△166,762
四半期連結損益計算書の営業利益	165,965

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。